

石井としお村議 村政刷新を決意



長生村議会議員
石井としおの議会報告

<http://www9.on.ne.jp/vtshii>

2004.6.9
第 32 号

石井としお後援会

長生村七井土一三八七二
0475(32)1974

市原村長退任に伴う村長選挙が六月二〇日に実施されます。七井土に居住する現職議員石井としお(五三)才は、村政刷新に向け決意を固めました。村は現在、八百億の借金を抱える茂原市を含めた長生郡市の合併に向け、協議を進めています。新市の名称は「長生市」と決まりましたが合併はまだ決まっていません。合併問題については合併した場合のメリット・デメリットを十分情報公開し、住民投票を実施することが大切です。石井としおの経歴・プロフィール・政策を紹介し、村民のご理解と、ご協力をお願いします。



石井としお(53才)

村政刷新に向け、石井は力の限りがんばります

村は現在、合併問題で大きく揺れ動いています。村長選挙に向け「住民投票を公約に掲げる」候補が出てくることを切に願ってききました。議員にさせて頂き二年そここの私に「石井に立つてほしい」「無投票でなく選挙にしてほしい」という声をたくさんの方から頂きました。「合併する」か「合併しない」十八名の議員だけで判断するのではなく、住民投票

を実施し村民の意志を把握することが大切です。力の限り行動をしてみたいです。

住民が主人公

二年二ヶ月

議員として奮闘しました

私は議員になって二年二ヶ月、「村政の主役は住民である」ことを頭に入れ、活動してきました。皆さんから頂いた要望や悩みを毎議会で質問し、「石井としおの議会報告」(三十二号まで)お知らせしてきました。

村内雇用の拡大として、ケーヨーD2やオートアールズに村民の新規採用を要望してきました。学校内外の安全確保として八積有賀商店近くのカーブの改善要望や危険箇所の整備を取り上げました。子育て支援として常設で使える児童センターの設置を要望し「検討することになりました」。高齢者・障害者の無料通院バスを要望し「検討

する」ことになり、駅前のコミュニティセンター中央公民館の手すりを設置しました。JR八積駅ホーム屋根の取り付けを要望し「JRと協議する」となり、駐輪場の増設も実現しました。産業廃棄物・不法投棄の解決については、高根、八積地区で解決と整理が出来ました。生活道路に於ける排水側溝と歩道設置の促進を議会で強く要望して来ました。防犯灯やカーブミラー設置危機順の緩和を進めました。



八積駅ホームに屋根の取り付け

合併の是非は、住民投票実施で村民の声を尊重

合併問題では毎月開催される合併協議会を傍聴してきました。村議会では「合併すれば地方交付税が大幅に削減され、住民サービスの低下が必死」と、発言してきました。すでに合併した「さいたま市」や東京「あきる野市」の例を見れば明白です。

合併協議会の調整決定と議論を見ると、茂原市八百億の借金を新市に引き継ぐことに異論が出され、継続協議となっています。合併特例債も五五五億円のうち、二七〇億円しか見込めない。(三割は自主財源で返す)「サービスは高く、負担は低く合わせる」と言いながら、村の753万予算は廃止する。介護保険料や学校給食料金は中間設定にする。郡内で一番安い、下水道使用料金、保育料金、国民健康保険税の値上げも必死です。

住民犠牲の方向で次々と決まってくる合併協議のあり方に反対です。合併するかどうかは住民投票を実施し、住民の意見を尊重して決めるべきです。村の主役は村民です。

経歴・プロフィール

一九五〇年生まれ 五三才
八積小、高根小、長生中、茂原農を経て東金電話局に入社、現在NTT勤務。
組合青年部役員
矢澤村議と住民の会事務局長
八積小学校PTA会長
七井土都市計画工業地域指定反対五班連絡会議事事務局員
長生村議会議員などを歴任
家族構成 妻と一男、二女、母の六人暮らし。
現住所 長生村七井土
電話 (32)1337
(32)1974

石井としおの公約

福祉や暮らしを守る村を作ります

小学校入学前までの乳幼児医療の通院医療無料化を実施します。

子育て支援のさらなる充実として、常設で使える児童センターを設置します。

高齢者、障害者への無料通院バスを実施します。

ゴミのリサイクル・減量化に努め、高いゴミ袋の値下げに取り組みます。

JR八積駅ホームに屋根の取り付けをすすめます。

生活道路や排水側溝の整備、通学路などの歩道および防犯灯の整備をすすめます。

若者を含めた村内雇用の促進に努めます。

長生村の特色作りと特産品作りを促進し、地元農産物の販売に役立つ「道の駅」設置を検討します。



開かれた村政を作ります

月1回の村民との対話をする場所を作り、要望や悩み、苦情を聞きます。

土日議会の取り入れで就労者にも議会を傍聴する条件を作ります。公用車2台(村長、議長)は1台の大衆車に切り替えます。ワゴン車導入で村民に貸し出し(低料金)をおこないます。

憲法を大切に、住民が主人公を買きます。



石井としおのプロフィール

1950年生まれ。53才。
八積小、高根小、長生中、茂原農業高校をへて東金電話局に入社。現在NTT勤務。矢澤村議と住民の会事務局長、NTT組合青年部役員、八積小PTA会長、七井土都市計画連絡会事務局員などを歴任。現在、長生村議会議員・総務常任委員会委員。
住所 長生村七井土1387-2 家族 母、妻、1男2女

「合併」は住民投票などで村民の声を大切にします。

長生都市の「合併」は、村民多数の合意が必要です。「村政の主役は住民」の立場から、長生都市合併の是非を問うための「住民投票条例」を制定し、住民投票を実施します。

投票の前提として「合併」の判断に必要なメリット・デメリットの情報を公開します。(住民投票が不可能な場合は住民アンケートの実施) 自立の村作りを住民と力を合わせて進めます



6/9 朝刊

石井村議が立候補表明

長生村議長の石井俊雄氏(58)は、合併問題に否定的な立場を表明し、合併に反対する立場を公約にあげた。自

6月20日に行われる「合併」をめぐって住民投票は住民アンケートの実施を最大の公約に掲げている。

同村長補にはこれまで村議長の東間水次氏(56)が出馬表明しており、十六年ぶりの選挙戦となりそう。現職の市原良夫村長(57)は体調不良を理由に今期限りで引退する。

石井氏は、合併に慎重な考え。「村政の主人公は村長や村長でなく一人ひとりの住民。住民投票で合併の意思を問う、多数意見を尊重したい」と話した。

東間氏は「合併協議会で代表者が議論している。その人たちに託すべきだ。議会の意見が聞かれる必要はない」として、住民投票はしない考えだ。

石井氏は村議1期目で、NTT東日本に勤務。「合併は長生市の価値を育むことになり、多くの住民が行政サービス低下を懸念している。今の合併協議会は意見を反映してない。八積、高根、長生3村の合併協議会を設立し、合併協議会の現職が協議の中心になる」としている。「合併」

6/9 朝刊

石井氏が出馬表明

20日、長生村長選挙 16年ぶりの選挙戦へ

石井俊雄氏

長生村長選挙に、同村議で「合併問題を考える会」の呼びかけ人、元農業委員が無所属で立候補することを8日表明した。

石井氏は「昨年四月の村議選で初当選。昨年十年

長生都市の合併について「村民にメリットは少ない」と反対姿勢。「住民投票をめぐって」

長生村長選挙 長生村長選挙 長生村長選挙

石井としおの決意の賛同された方に御願い致します。
「友人・知人に広めて下さい」「お手伝い下さる方」を募集してい